

	本学大学院生以外を雇用する場合は、以下に理由をご記入ください。
複数名又は本学大学院生以外のTAを雇用する理由	<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div> <div style="text-align: right; font-size: small;"> 複数名のTAを雇用する場合、またはTAに本学大学院生以外を雇用する場合は理由をご記入ください。 (4名以上のTAを雇用する場合は人数もご記入願います) </div>

4 TA活用合計時間について

必要項目を半角でご記入ください。(授業1時限、TA1名につき最大30h)

例1) [TA数] 1名 × [授業回数] 15週 × [1回活用時間] 2h × [クラス数] 1

例2) [TA数] 2名 × [授業回数] 15週 × [1回活用時間] 2h × [クラス数] 4

TA活用合計時間	雇用TA数 <input type="text"/> 名 × 授業回数 <input type="text"/> 週 × 1回活用時間 <input type="text"/> h × クラス数 <input type="text"/> クラス
----------	--

5 TA活用合計時間について(上記以外の場合)

上記以外の活用方法の際はご記入ください。

上記通りの場合でもその他伝達事項があればご記入ください。

例1) 3名活用でTAによって活用時間数が異なる場合

1名は[授業回数]15週 × [1回活用時間] 2h

2名は[授業回数]15週 × [1回活用時間] 1.5h

例2) 毎週活用時間が異なる場合

[TA数]1名 [授業回数]15週

1週目～4週目: [1回活用時間] 1.5h

5週目～10週目: [1回活用時間] 2h

11週目～15週目: [1回活用時間] 1h

例3) クラスによって活用時間数やTA数が異なる場合

[TA数]1名 [授業回数]15週 [1回活用時間] 2h [クラス数]1クラス

[TA数]2名 × [授業回数]15週 × [1回活用時間] 1.5h × [クラス数]1クラス

TA活用合計時間 (上記以外の場合)	<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
--------------------	--

6 授業の特色

授業内容・理念・方法・環境(人数や使用予定機材など)などを中心にご記入ください。

授業の特色 ※	<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
学外でTAを活用する予定(フィールドワーク等)について ※	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 「あり」と回答した場合は、『11 伝達事項記入欄』に活用理由や場所、回数等詳細を明記してください。
吹田みらいキャンパスでの授業予定について ※	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 吹田みらいキャンパスで授業があり、雇用TAもキャンパス移動が発生する可能性についてご回答ください。

7 選定基準の充足について

募集要項「5 選定基準」（以下参照）について、充足している番号にチェックを入れて下さい。

- (1)「関西大学ティーチング・アシスタント規程」ならびに「授業におけるティーチング・アシスタント活用に関するガイドライン」を遵守していること
 (2)申請書に、TAを活用することで、TAと受講生双方にとって極めて大きな教育効果があることが明記されていること
 (3)申請書に、TAを活用することで、活用しない場合に比べて格段の教育の質的向上が見込まれることが明記されていること
 (4)申請書に、TAによる補助の必要性が高い授業内容（例えば、実習と同等のワーク（作業）に対して授業時間中常に補助を行う必要性が高く、教員のみでの作業の指示・助言が難しいこと等）であることが明記されていること

なお、(1)及び(2)を含む3点以上を充足、かつゼミナールにあたる科目（募集要項5を参照）については(1)及び(2)に加え(4)の充足が必要です。

選定基準の充足について ※	<input type="checkbox"/> (1)「関西大学ティーチング・アシスタント規程」ならびに「授業におけるティーチング・アシスタン... <input type="checkbox"/> (2)申請書に、TAを活用することで、TAと受講生双方にとって極めて大きな教育効果があることが明記... <input type="checkbox"/> (3)申請書に、TAを活用することで、活用しない場合に比べて格段の教育の質的向上が見込まれること... <input type="checkbox"/> (4)申請書に、TAによる補助の必要性が高い授業内容（例えば、実習と同等のワーク（作業）に対して...
---------------	--

8 TAの活用方法

TAの具体的な活用方法を詳細にご記入ください。

- （ご参考）TAが担当できない業務
 (1) 担任者の管理下でない業務（担任者が不在時の授業の代行など）
 (2) 成績評価に直接関わる業務
 (3) 担任者の秘書的業務（学会の実務や授業に関連しない書類の作成など）
 (4) 教育効果の促進とは無関係の業務

TAの活用方法 ※	
-----------	--

9 期待される効果

TAを活用することにより、学生・TAに対して、それぞれ期待される効果を具体的に記入ください。

学生に対して期待される効果 ※	
-----------------	--

TAIに対して期待される効果 ※	
------------------	--

10 連絡用メールアドレス

今後の連絡用にメールアドレスをご登録下さい。

連絡用メールアドレス ※	
--------------	--

11 伝達事項記入欄

その他伝達事項等ございましたらご記入下さい。

伝達事項記入欄	
---------	--

確認画面へ

※は必須項目です